

令和4年度 町政懇談会

1. 開 会

2. 挨拶・説明

3. 質疑応答

4. 閉 会

開催日	時 間	会 場
10月24日（月）	午後7時～ 8時30分	旭地区地域づくり センター
10月27日（木）		賀美石地区公民館
10月28日（金）		宮崎公民館
11月1日（火）		保健センター
11月2日（水）		防雪センター
11月4日（金）		やくらい文化センター
11月8日（火）		鳴瀬地区公民館
11月9日（水）		広原地区公民館
11月11日（金）		中新田公民館

令和4年度町政懇談会テーマ

地方創生の取り組み

- ①移住定住・観光振興・農家所得の向上・エネルギー自給率の向上（イカノエ戦略）
- ②地方創生の新たな取り組み

行財政改革の取り組み

- ①行財政改革の成果
- ②行財政改革の取り組み

教育・保育の充実

- ①教育力向上プロジェクト ②中新田保育所民営化 ③幼児教育・学校教育再編

その他（地区別テーマ）

風力発電事業に関する情報提供

加美町まちづくり推進体系

イカノエ戦略

- ・移住定住の促進
- ・観光の振興
- ・農家所得の向上
- ・エネルギー自給率の向上



協働のまちづくり

- ・「かみ活」の定期開催
- ・NPOの育成
(シビックプライドの醸成)
- ・地域運営組織の設立
- ・中間支援組織の設置 (拠点)

SDG S (持続可能な開発目標)

テレワーク推進事業

- ・クリエイターの誘致
- ・サテライトオフィス誘致
- ・ワーケーションの推進
- ・インターンシップの推進
- ・空き家・空き店舗の活用



教育力向上プロジェクト

- ・GIGAスクールの推進
- ・課題解決型学習の推進
- ・乳幼児教育の充実
- ・保幼小中高連携強化
- ・中新田高校魅力化推進

デジタル田園都市

持続可能な社会

里山経済の確立

健康社会の実現

子ども・子育て
応援社会の実現

総合計画
～笑顔幸福
プラン～

人と自然に優しい町
善意と資源とお金
が循環する

持続可能
な財政

共生

協働 (PPP)

自治

行財政改革集中期間 (R3～7年度)

イ 移住定住の促進



77世帯228人が移住



国立音楽院宮城キャンパス
講師、生徒**52人**が移住



移住セミナー開催＋地域おこし協力隊
＋**ターゲット20**で**52人**が移住

332人移住
H27.4～R4.6

ターゲット20 -20代応援事業-

地元に戻る

奨学金返済支援補助金

上限20万円/年 最長5年間

移住する

新婚新生活支援（転入者限定）

上限30万円（敷金・礼金・手数料、引っ越し費）

若者定住促進家賃補助金

6万円/年 最長5年間

配偶者がいる場合は 10万円/年

町内から通う

加美町ふるさと就職奨励補助金

10万円

ふるさと応援基金

ふるさと納税

力 観光の振興 (モンベルフレンドタウン)





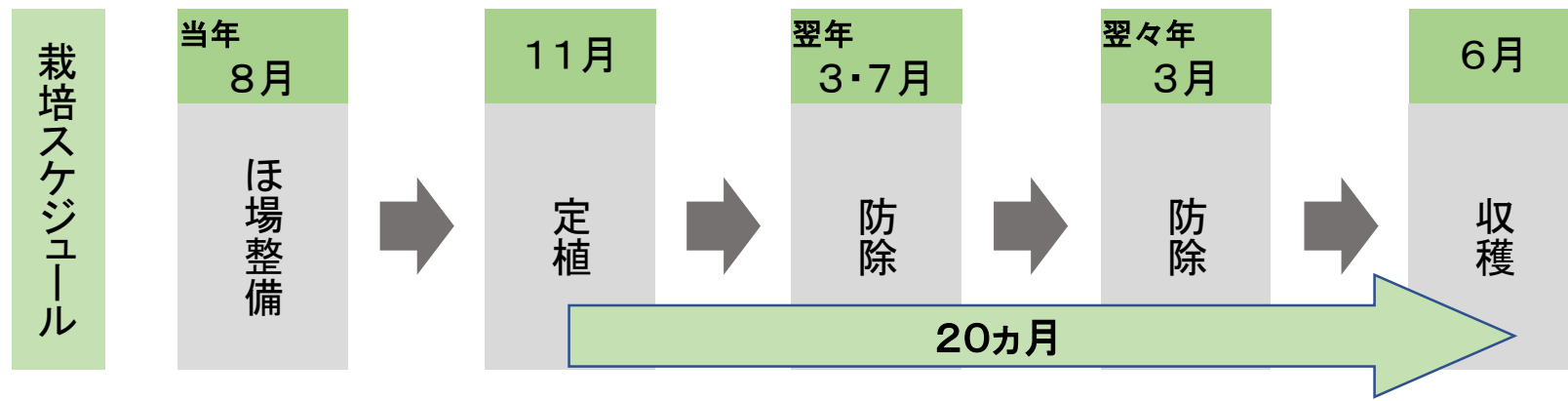
加工用本ワサビ栽培の取り組み(新規作物の導入)

中山間地域における新規作物を目指して加工用本ワサビの試験栽培に取り組みます



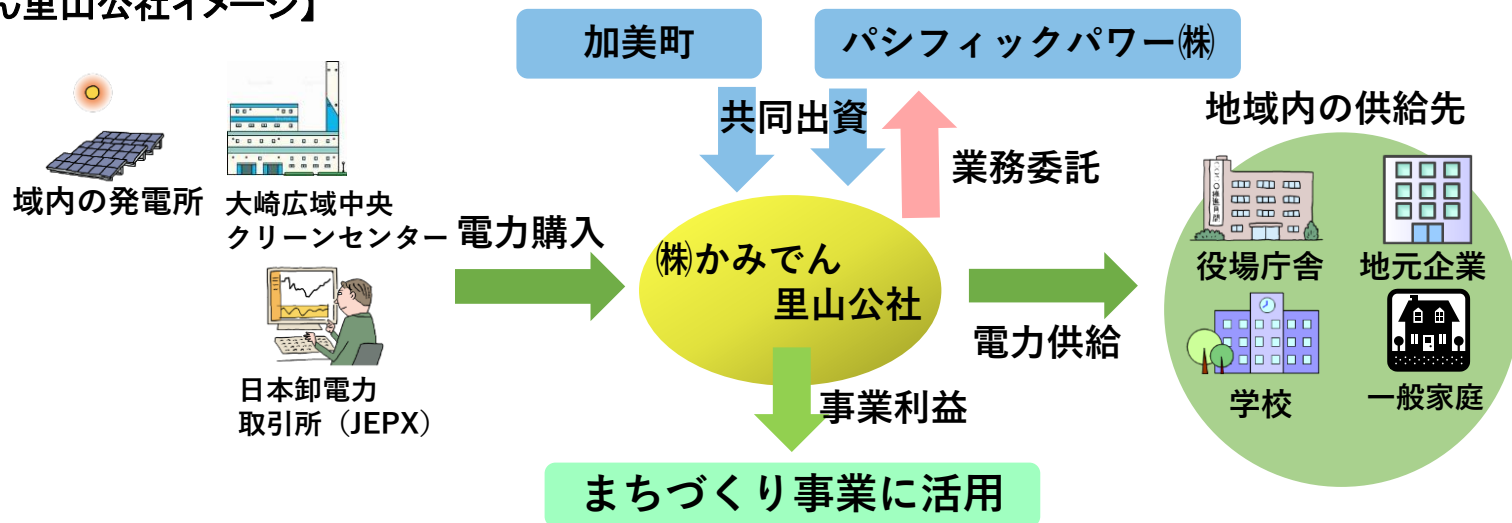
栽培方法	加工用本ワサビとして茎を収穫
特徴	畝立てをせずに林間地で栽培が可能 (ワサビは寒さに強いが暑さには弱い)
栽培期間	約 20 カ月 (定植から収穫まで)
作業時間	340時間
収穫量	10aあたり 2 t
販売方法	業界大手の「金印」が加工用として安定した価格で買い取り
所得	10aあたり約40～50万円
試験栽培	今年度、上多田川上、東鹿原、南永志田の林間地で試験栽培を開始

岩手県遠野市の栽培ほ場

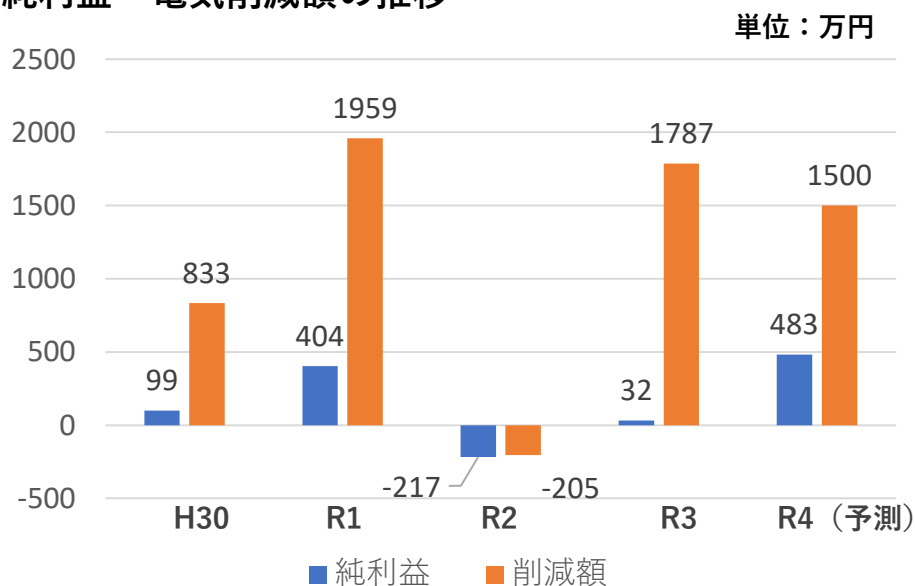


工 新電力会社設立 （公共施設に電力を供給）

【(株)かみでん里山公社イメージ】



純利益・電気削減額の推移



取り組みの成果

純利益の累計 **319万円** (R3まで)

電気料削減額の累計 **4,374万円** (R3まで)

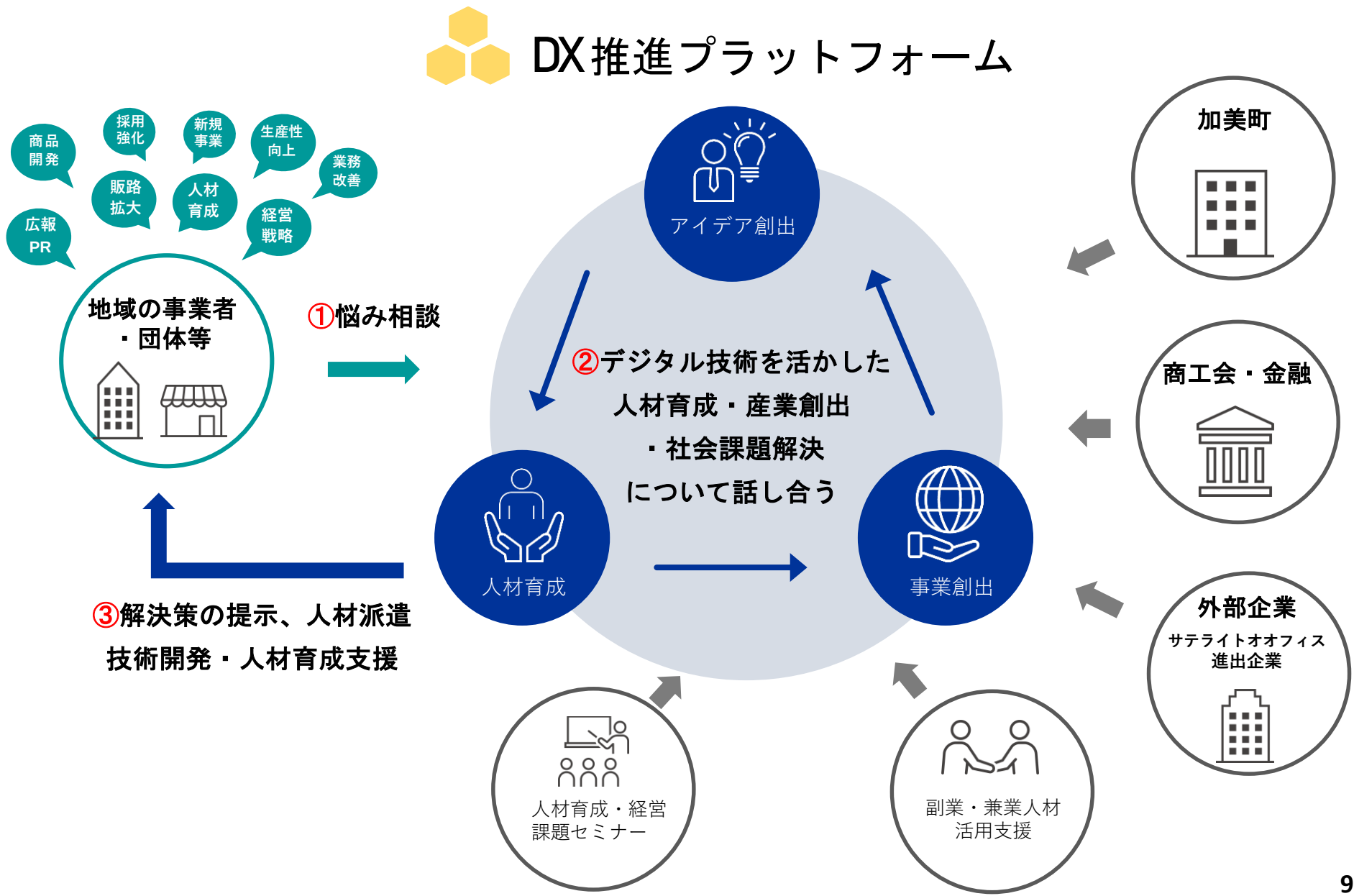
まちづくり事業への活用

R1 町へ**450万円**を寄付
遊具の設置などに活用

R4 町へ**200万円**を還元(見込)
PPA事業などに活用予定



地方創生の新たな取り組み ①



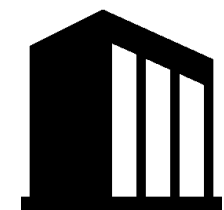
地方創生の新たな取り組み ②



KCA カミ・クリエイティブ・アカデミー

「デジタルの仕事」を体験，ITスキルを実践

KCA



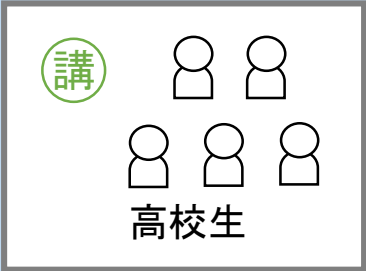
進出企業

音楽・映像制作
Webデザイン
プログラミング
⋮
⋮
⋮

講師派遣
育成



就職



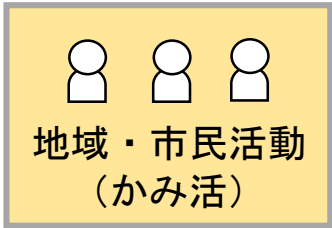
発注・採用



提案・就職

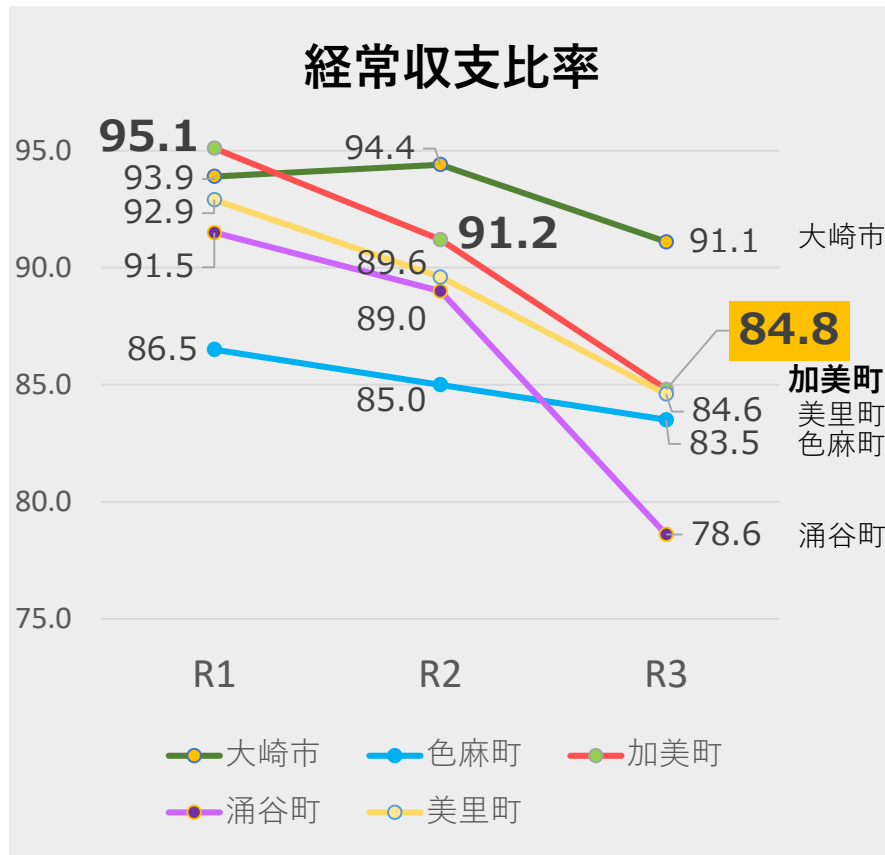


地域企業



行財政改革の成果 -財政指標の改善-

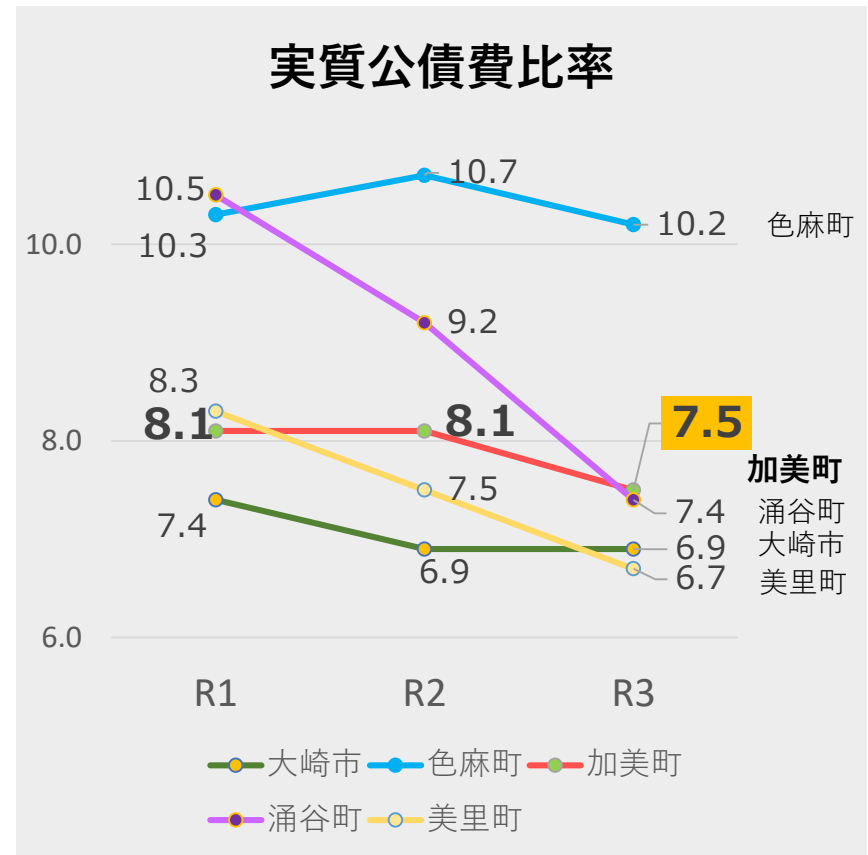
財政構造の弾力性



経常収支比率

経常的な経費（人件費や公債費など）に経常的な収入（税金や交付税など）が、どの程度充てられているかを比率で示しています。

財政健全化判断比率



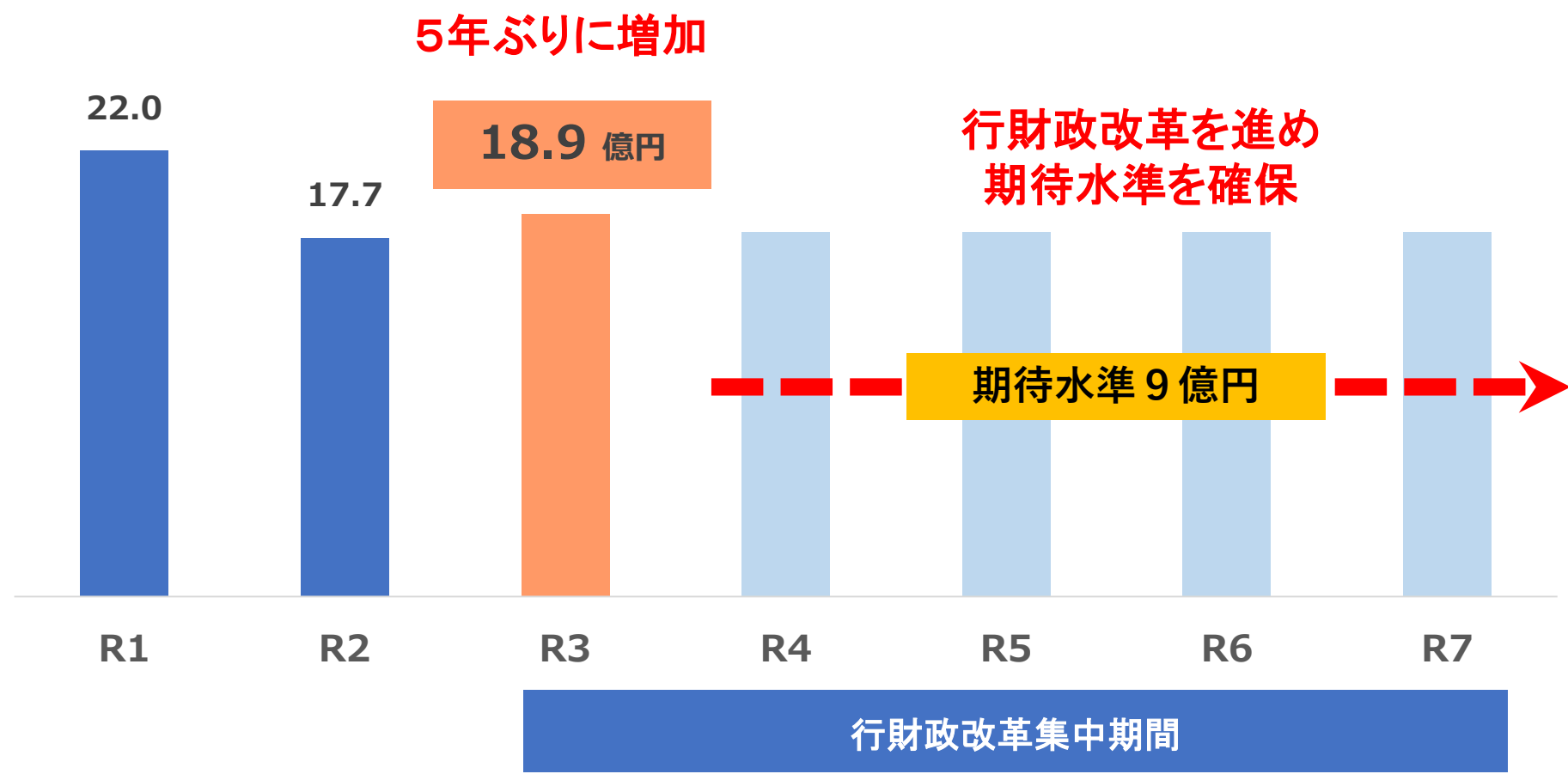
実質公債費比率

町の財政規模に対する公債費（借金）の割合を示したもので、財政の健全化を示す指標となっています。

行財政改革の成果 -財政調整基金の増加-

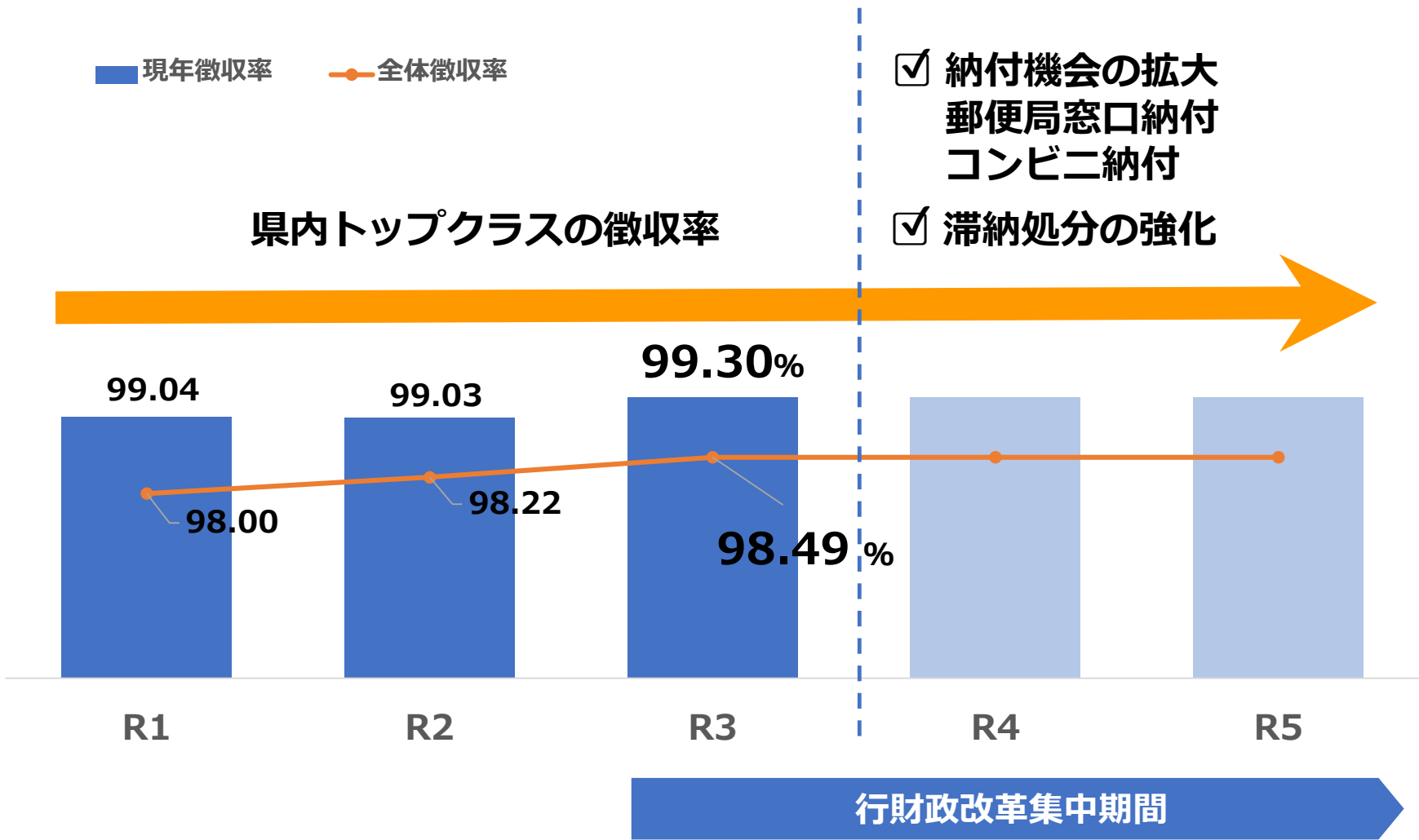
財政調整基金

⇒ 大規模な災害にも対応できる残高を確保します



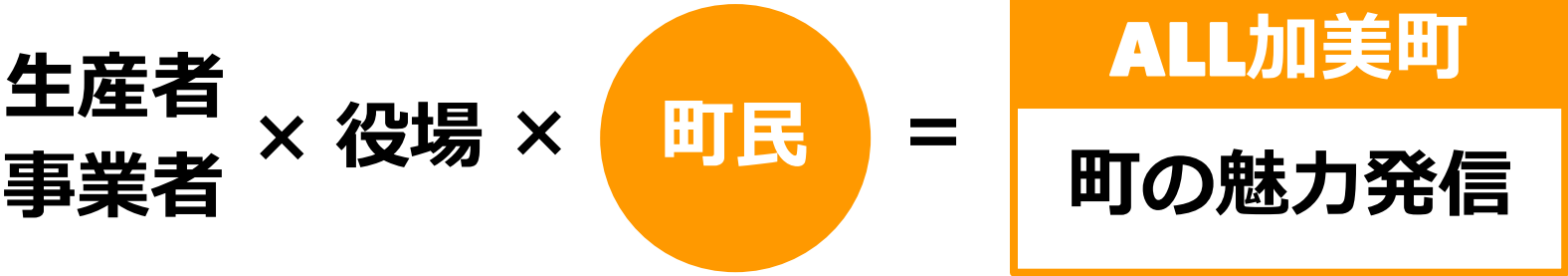
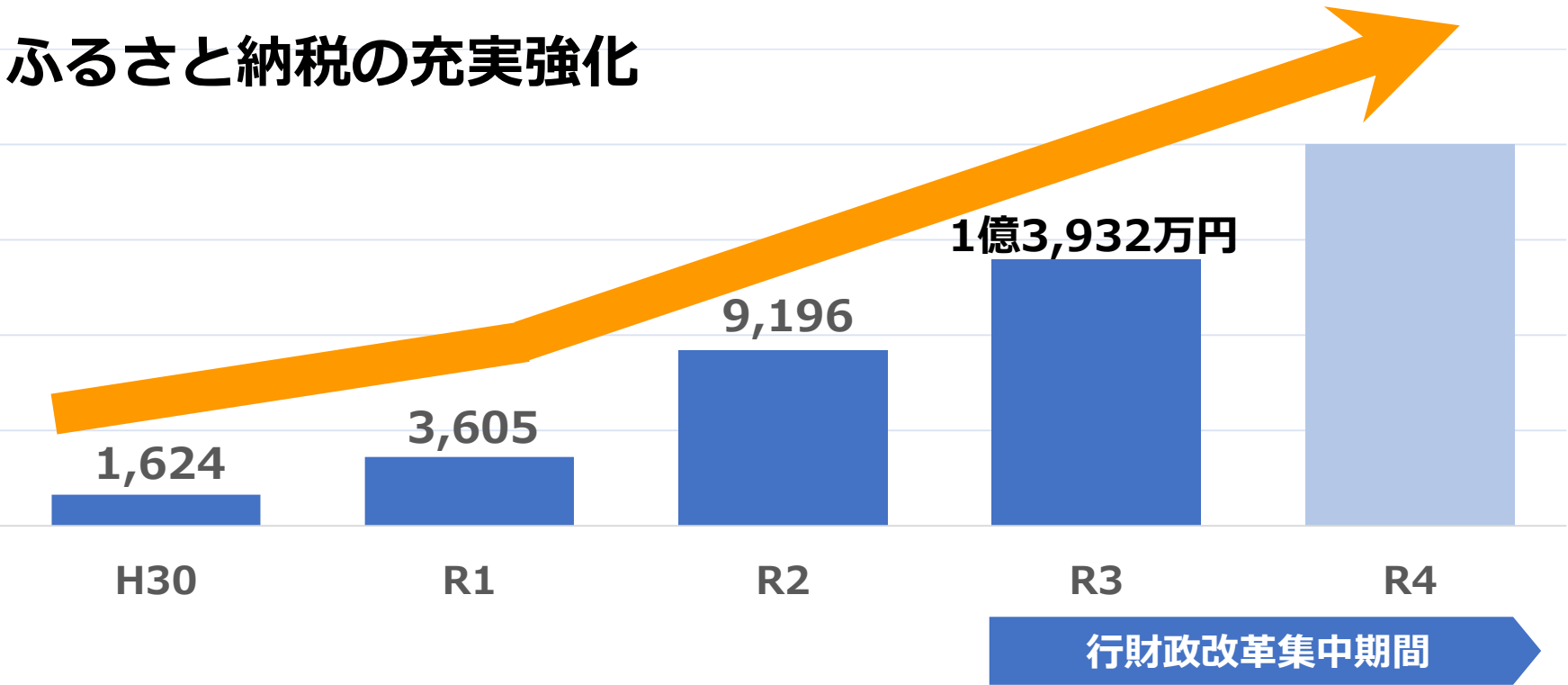
行財政改革の取り組み -歳入の確保①-

町税等の収納率向上



行財政改革の取り組み -歳入の確保②-

ふるさと納税の充実強化



行財政改革の取り組み -ふるさとと納税の使い道-



ふるさと
の未来を担う
子ども達のために
教育・子育て支援



✓ R4 充当額 1億3,161万円
69事業



活力ある
ふるさとづくり
のために



ふるさと
の自然環境を
守るために

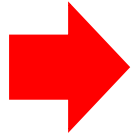


災害支援

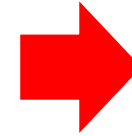
公共施設管理コストの削減

-公共施設等総合管理計画-

259施設
223,000m²
(平成29年度末)



- ①長寿命化
- ②統廃合・廃止・転用・譲渡
- ③民間活力



令和38年目標
維持管理費用の**3割削減**

●長寿命化



統合に伴う小野田中学校改修
(令和4～5年度)

●施設の転用



母子生活支援センター
を新たな用途(中新田高
校学生寮)へ転用予定



賀美石幼稚園を
新たな用途で活用予定

●施設の廃止



小野田コミュニティセンター
(令和4年3月)



小野田東部体育館
(令和5年3月)



東北陶磁文化館
(令和5年3月)

教育力向上プロジェクト -中新田高校魅力化の取り組み-

現 状・課 題

- ・ 定員割れ（平成25年から）
- ・ 再編による廃校の危機

- ・ 全国募集
- ・ 特色ある学校づくり

期待される効果

- ・ 人材育成
- ・ 入学者数増加 (高校の存続)

中新田高校の魅力化

特色ある学び

- ・ 地域と連携した課題解決型授業
- ・ 地元事業者と連携したインター型のキャリア教育を実施
- ・ プログラミングなどデジタル技術の活用

部活の魅力化

- ・ カヌー専門コーチによる指導
(ハンガリーから11月来日！)
- ・ ワープロ部でのアニメーションやゲームの制作体験

その他

- ・ SNSでの情報発信
- ・ 町内中学校との連携
- ・ 加美町DX包括連携協定
KCA(カミクリエイティブアカデミー)



魅力化コーディネーター
(地域と学校のつなぎ役)

加美町

- ・ 教育コンサルの導入
- ・ 学生寮の整備
(街なか居住事業を活用し、母子生活支援センターを整備)
- ・ 部活動強化の支援
(ハンガリーからSEAスポーツ国際交流員を招致)

地域資源

- ・ バッハホール
- ・ 国立音楽院
- ・ 世界農業遺産
- ・ アウトドア施設
- ・ 酒蔵
- ・ 加美町振興公社など

地域人材

- ・ 農家や農業法人
- ・ 企業人
- ・ 音楽家や市民オーケストラ
- ・ 芸術家 など

企 業

- 外部人材(外部講師)
 - ・ プログラマー
 - ・ クリエイター(アニメなど)
 - ・ エンジニア
 - ・ アーティスト(音楽)
- 学生寮の管理、運営

中新田高校 学校運営協議会

- ・ 加美町教育長
- ・ 加美商工会長
- ・ PTA会長
- ・ 大学教授
- ・ 町内の企業や団体
- ・ 役場職員 ほか

中新田保育所民営化の取り組み -民間の力で保育の充実-

病児・病後児保育や特別支援保育等を可能に

⇒ 多様化する生活スタイルや保育ニーズ、保護者の働く環境に対応

保育士(正職員)はこども園へ配置し、保育・教育をさらに充実

⇒ こども園に正職員を増員し、更に充実した保育・教育環境を整えます

会計年度任用職員の雇用確保

①有資格者の雇用

⇒ 民営化後も中新田保育所で継続して働けるよう
民間事業者へ強い配慮を求めます

②無資格者への支援

⇒ 資格取得についての助成など支援を実施します



令和6年4月

中新田保育所民営化



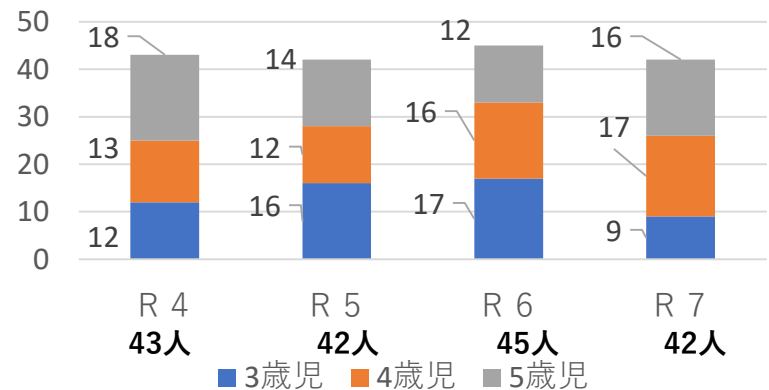
幼児教育再編 -認定こども園再編の基本方針-

町立認定こども園（幼稚園部）適正規模の考え方

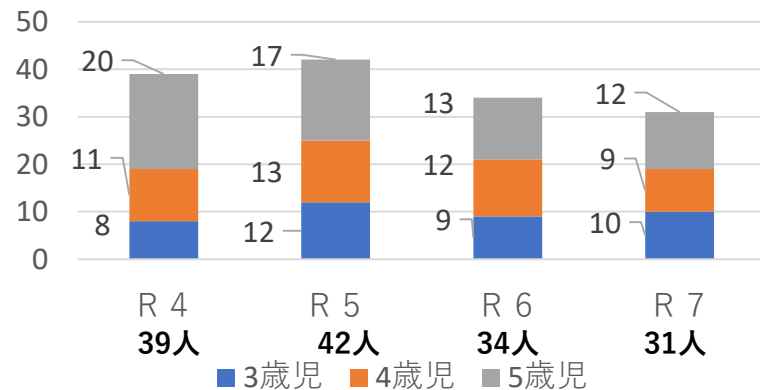
集団で行う様々な体験をする機会を設け、教育の効果を高めるグループ活動が行える人数とする。
3歳児クラス **3人×2グループ=6人** 4歳児クラス **3人×2グループ=6人** 5歳児クラス **3人×2グループ=6人**
計18人以上

町立認定こども園（幼稚園部）園児数の推移

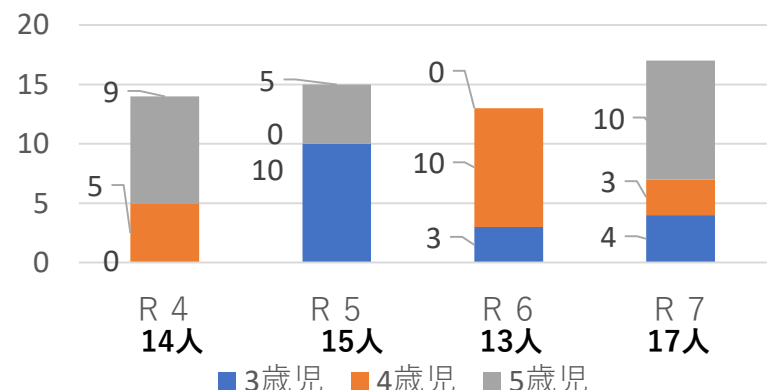
おのだひがし園 単位：人



みやざき園 単位：人



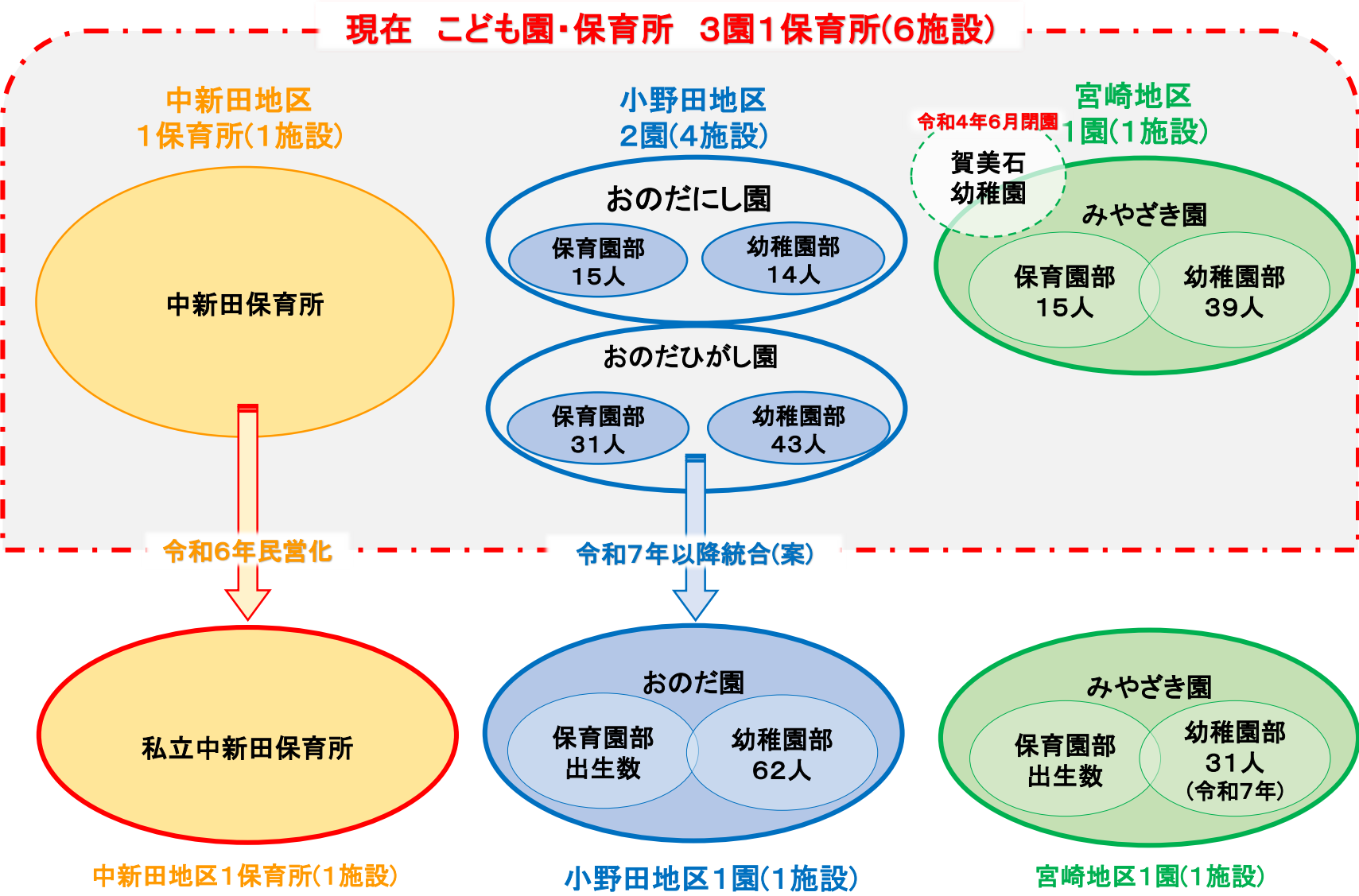
おのだにし園 単位：人



おのだにし園
→毎年複数のクラスが**適正規模を下回る見込み**

みやざき園
→令和3年度に賀美石幼稚園が閉園

幼児教育再編 -認定こども園・保育所の将来計画-



学校教育再編 -小学校再編の基本方針-

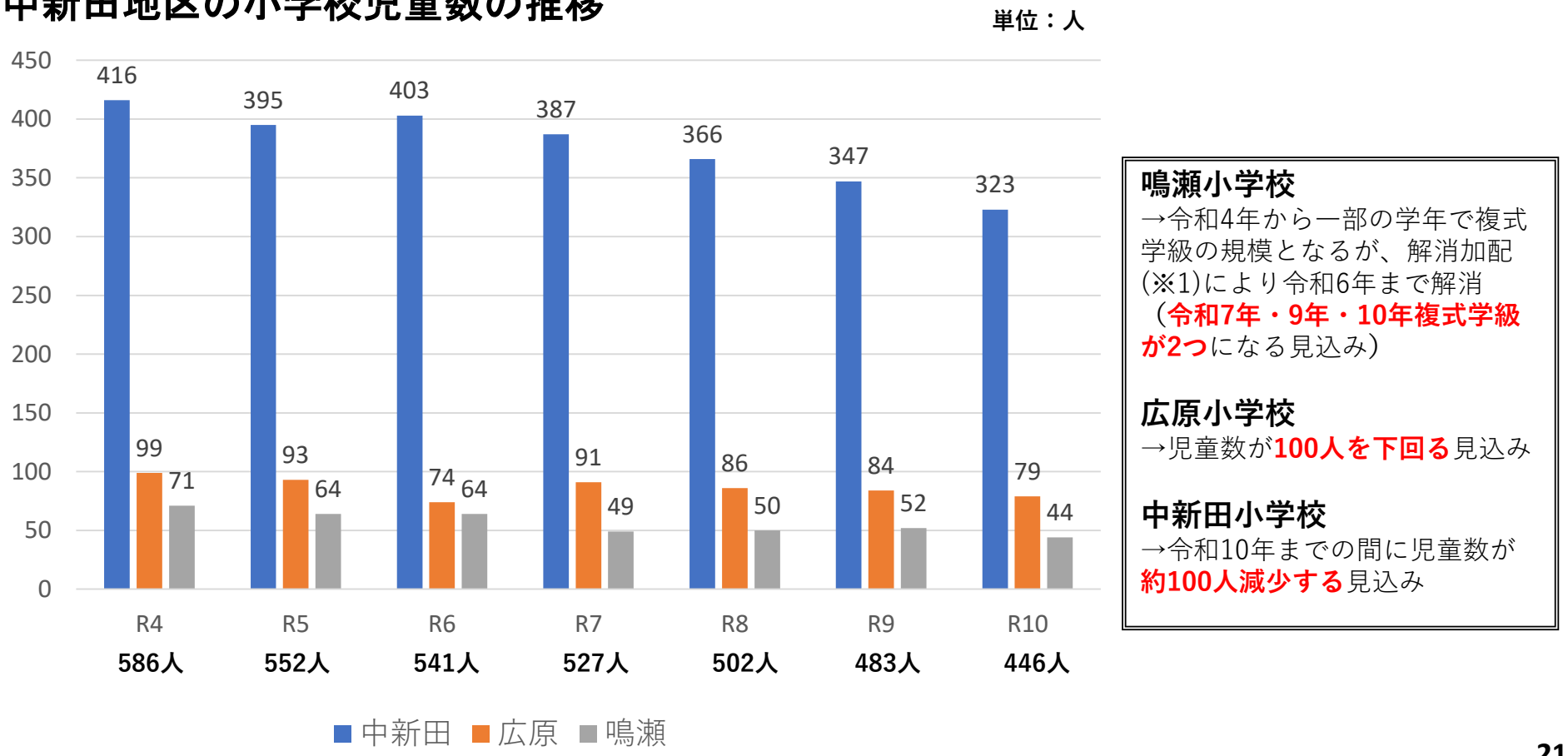
町立小学校適正規模の考え方

集団で行う様々な体験をする機会を設け、教育の効果を高めるグループ活動が行えるよう、1学年の人数は4人の小グループが2つ以上作れる人数とし、人数の下限を8人とする。

また、複式学級解消加配(※1)の配置を考慮し、複式学級が2つできるときに統合を考える。

※1複式学級解消加配 定数を超える教職員の配置

中新田地区の小学校児童数の推移



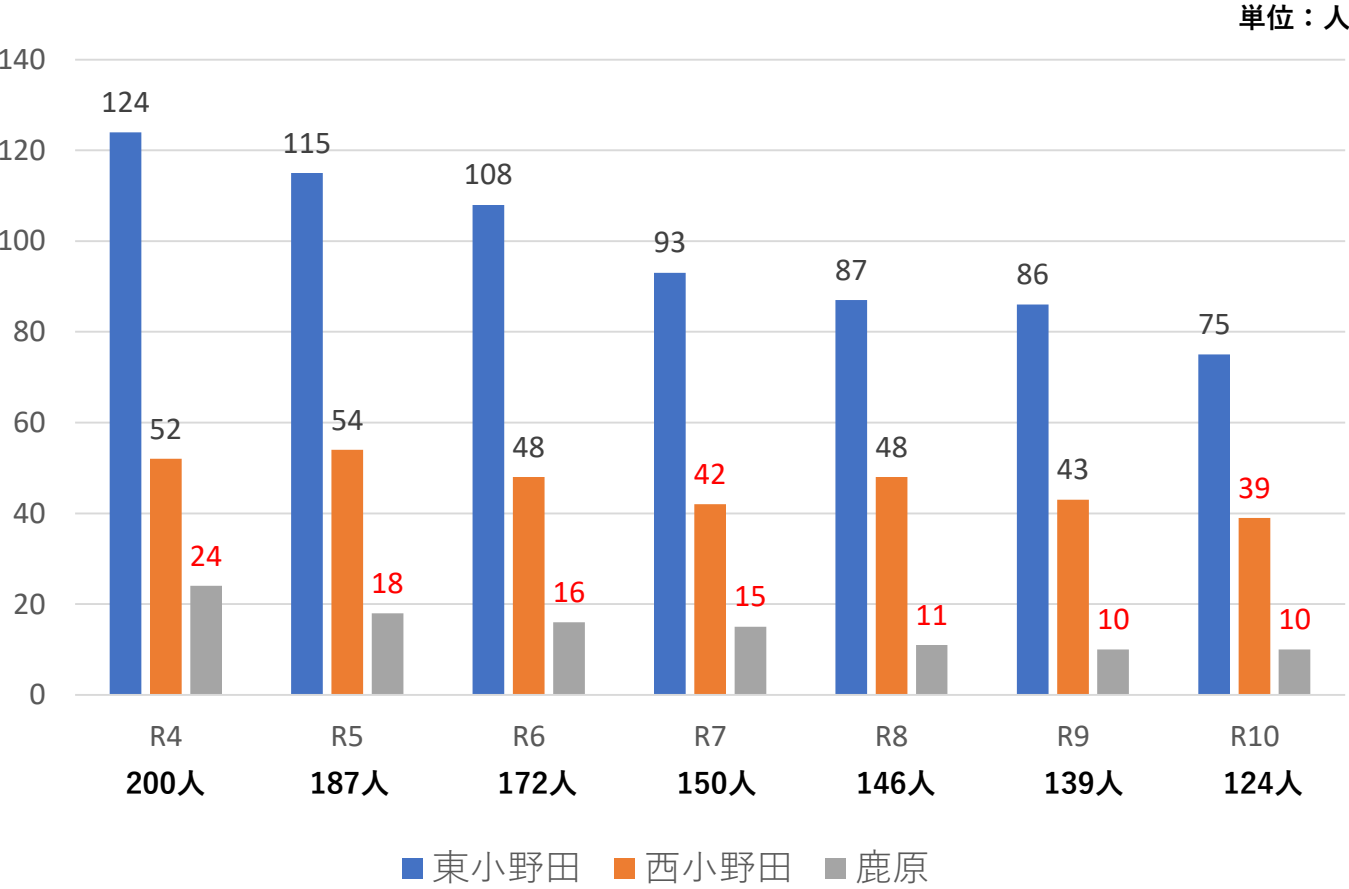
学校教育再編 -小学校再編の基本方針-

町立小学校適正規模の考え方

集団で行う様々な体験をする機会を設け、教育の効果を高めるグループ活動が行えるよう、1学年の人数は4人の小グループが2つ以上作れる人数とし、人数の下限を8人とする。

また、複式学級解消加配(※1)の配置を考慮し、複式学級が2つできるときに統合を考える。
※1複式学級解消加配 定数を超える教職員の配置

小野田地区の小学校児童数の推移



鹿原小学校
→完全複式学級のまま推移

西小野田小学校
→令和5年から2つ以上の複式学級の規模となるが、解消加配(※1)により令和6年まで1つの複式は解消
(令和7年と令和10年は完全複式になる見込み)

東小野田小学校
→令和7年からは児童数が100人を下回る見込み

学校教育再編 -小学校再編の基本方針-

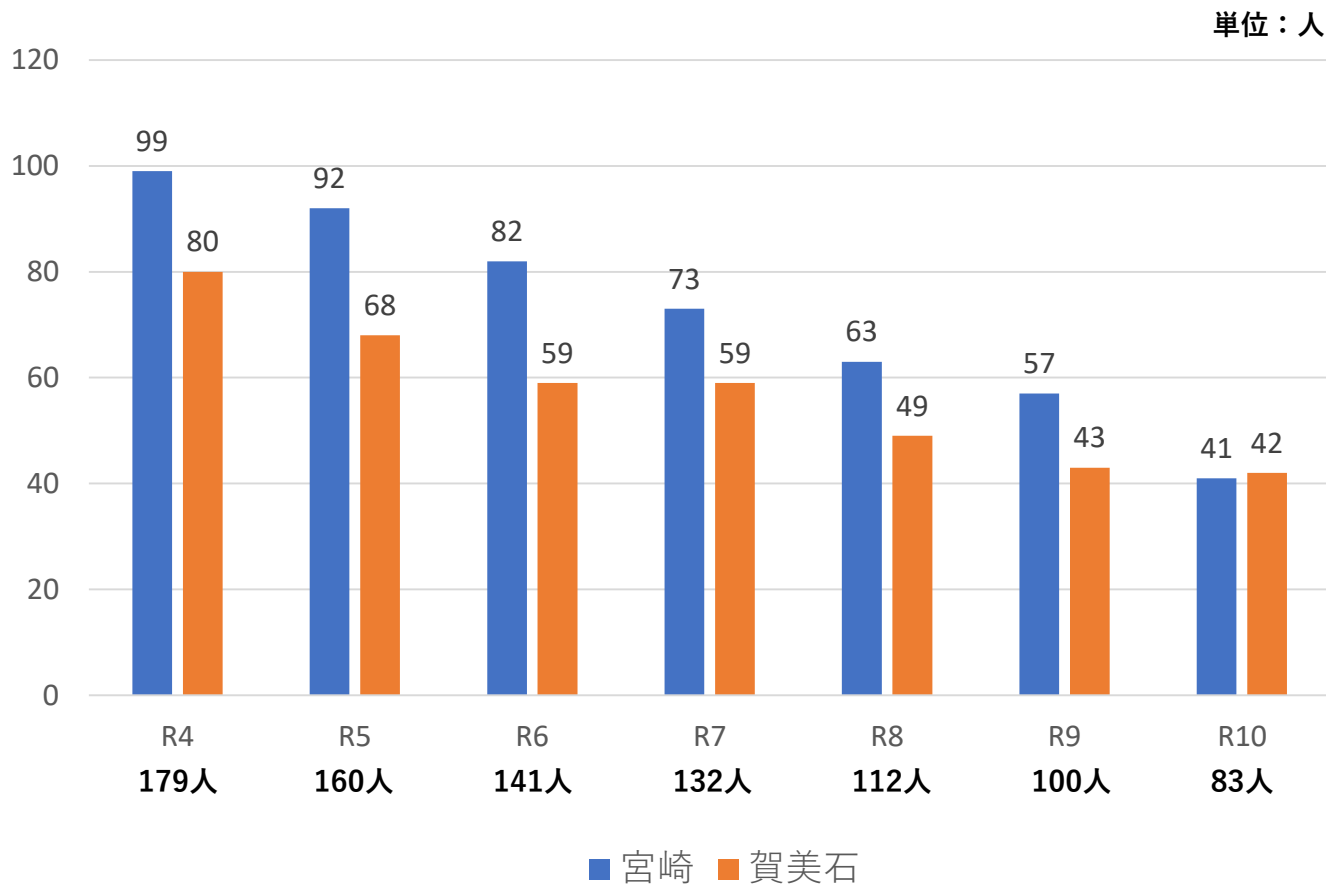
町立小学校適正規模の考え方

集団で行う様々な体験をする機会を設け、教育の効果を高めるグループ活動が行えるよう、1学年の人数は4人の小グループが2つ以上作れる人数とし、人数の下限を8人とする。

また、複式学級解消加配(※1)の配置を考慮し、複式学級が2つできるときに統合を考える。

※1複式学級解消加配 定数を超える教職員の配置

宮崎地区の小学校児童数の推移



宮崎小学校
→令和8年から一部の学年で複式学級に移行
(令和10年には複式学級が2つになる見込み)

賀美石小学校
→令和8年から一部の学年で複式学級に移行
(令和10年には複式学級が2つになる見込み)

学校教育再編 -町立小学校の将来計画-

現在 小学校 8校

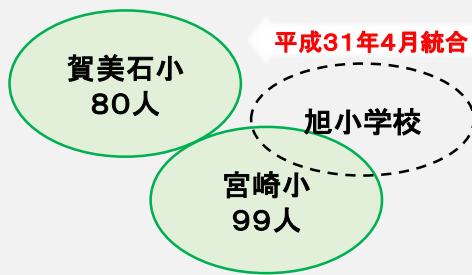
小野田地区 3校



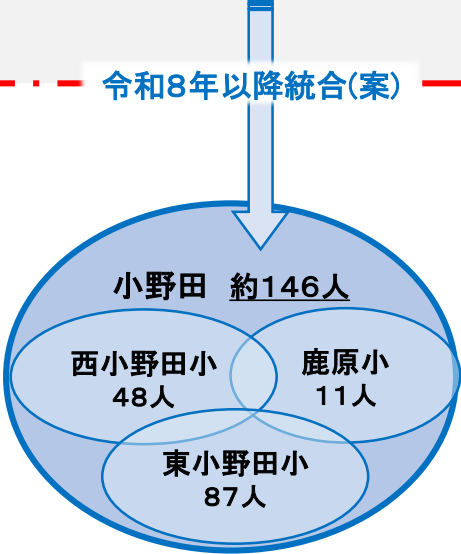
中新田地区 3校



宮崎地区 2校

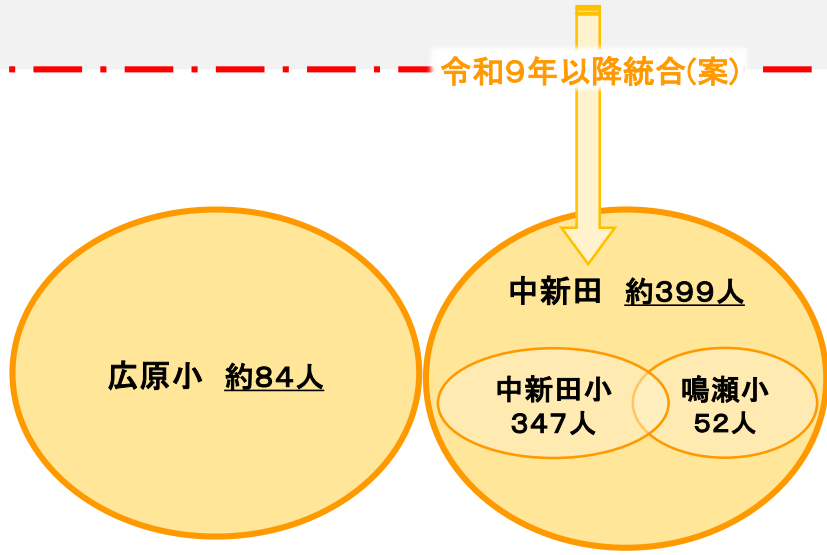


令和8年以降統合(案)



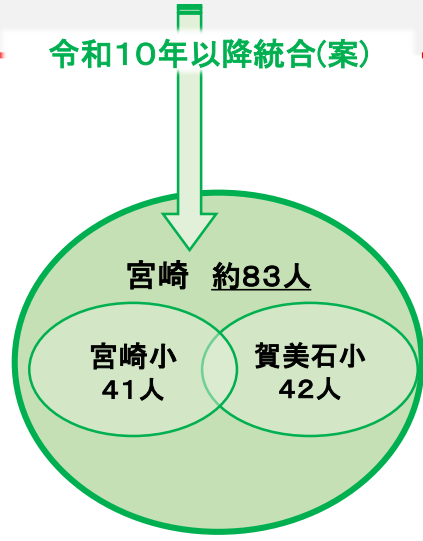
小野田地区 1校

令和9年以降統合(案)



中新田地区 2校

令和10年以降統合(案)



宮崎地区 1校

新庁舎建設計画

新庁舎整備検討委員会

職員により組織
これらの課題について調査・
比較検討を行っています

構 造

機 能

規 模

部 署

位 置

事業費

スケジュール

建設スケジュール

令和4～5年度
各種検討、基本構想・計画策定

令和6年度 基本設計

令和7年度 実施設計・積算

令和8～9年度
本体建設工事・外構工事等

令和10年5月 引越・開庁

令和10年度内 現庁舎解体

鳴瀬川ダム建設計画(鳴瀬川総合開発事業)

国土交通省東北地方整備局では、鳴瀬川総合開発事業として、鳴瀬川流域の洪水被害の低減、既得用水やかんがい用水の安定補給、発電を目的とした鳴瀬川ダム建設及び漆沢ダムの再開発(治水専用化)の事業を進めております。



※ここに記載の情報は、現時点の計画であり変更となる場合があります。

鳴瀬川ダム：洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい、発電を目的として新たに建設する多目的ダムで、ダムの高さは107.5mで、完成すると宮城県で一番高いダムになる予定。

漆沢ダム：トンネル洪水吐を設置して洪水調節専用ダムに改造(国内初の取り組み)洪水調節専用化後は、普段は陸地になり、洪水時だけ貯水池ができるダムとなる。

事業計画スケジュール

- 平成29年度**
- 建設事業着手(平成29年4月)
 - 環境影響評価書公示・縦覧(令和2年5月11日～6月10日)
 - 基本計画公示(令和2年12月16日)
 - 用地補償基準妥結(令和3年9月25日)
 - 用地契約・保安林解除(実施中)
 - 着工(工事用道路)
 - 転流工・迂回路・付替国道工事
 - 転流工通水(筒砂子川転流)
 - 迂回路供用
 - 鳴瀬川ダム本体工事
 - 付替道路供用
 - 転流工・迂回路トンネル閉塞
 - 鳴瀬川ダム試験湛水
 - 鳴瀬川ダム竣工(管理移行)
 - 漆沢ダム洪水調節専用化工事
- 令和18年度**
- 事業完了

街なか空き家等活用調査事業

【事業の目的】

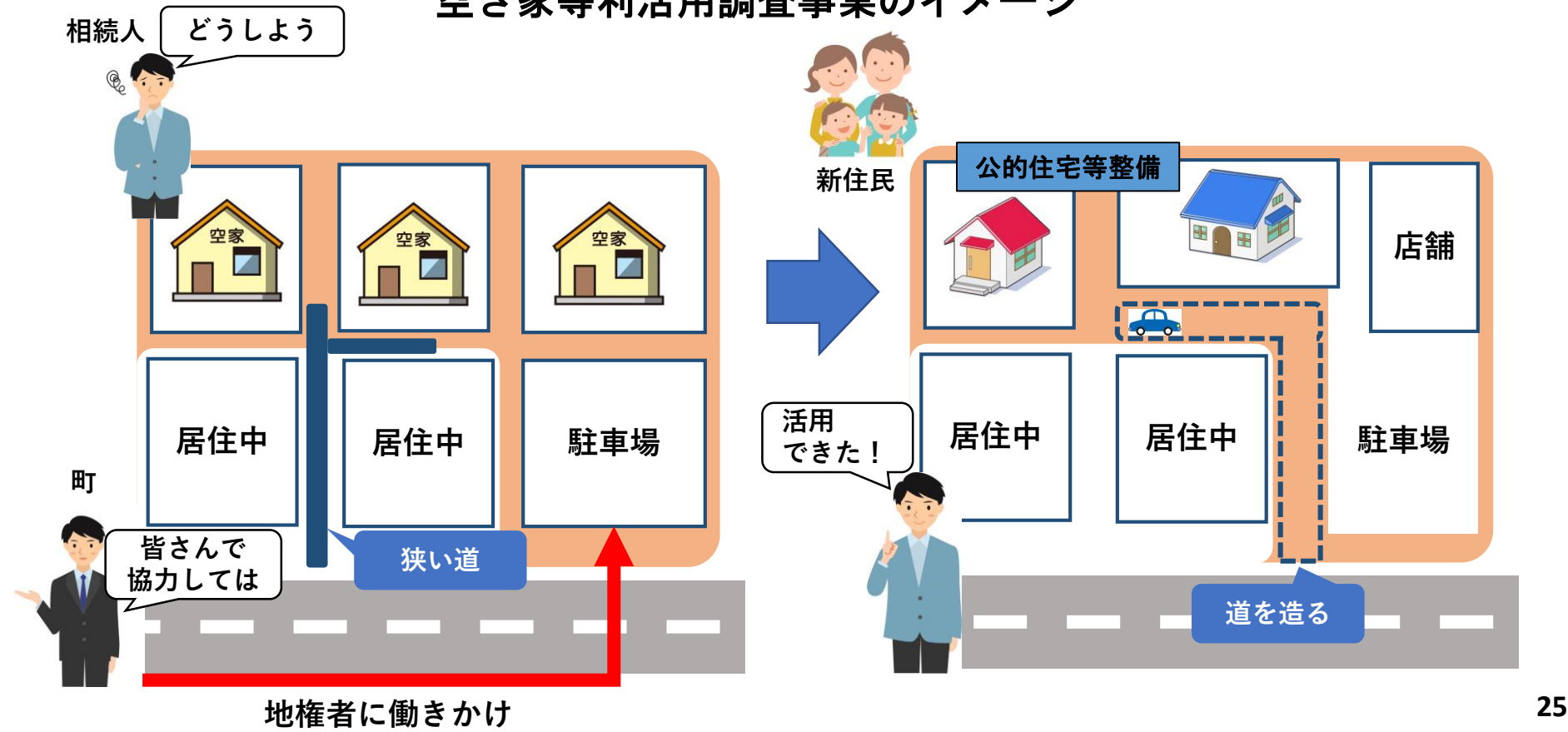
商店街に点在する空き家・空き店舗等の除却を含めた利活用方法を検討し、空き家等除却後の土地において公的住宅等の整備を行うなど、若い世代、子育て世代の街なかへ住まわせる「街なか居住」を推進します。

【事業のイメージ】

本事業は、空き家単一の点の整備・活用を行うのではなく、空き家、空き店舗、空き地及び道路等を一体として捉え、それらを再編することにより、良好な住環境等の整備につなげる「面の整備」を含めた利活用について調査・検討を行うものです。

令和4年度は事業化に向けた各種調査（状況調査、権利関係調査、意向調査など）を行います。

空き家等利活用調査事業のイメージ



宮崎中・小野田中統合に向けた進捗状況・支援策

制服 加美町オリジナルデザイン



エンブレム



宮崎中学校 小野田中学校

「鳴峰」の「鳴」は鳴瀬川、
「峰」は秀峰薬菜山・船形連峰をイメージ
ふるさとを大切に、気高く、美しく、
夢に向かって歩み続けてほしいという願いを込めて...

鳴峰中学校

令和5年4月開校

公募：3社
プロポーザルにて1社決定
(株)明石スクールユニフォームカンパニー
デザイン：3タイプを一般投票にて決定
(宮崎公民館・小野田図書館・WE B)

校歌



校歌作成委員会
生徒12名(宮中6名・小野中6名)制作中
加美町観光大使
シンガーソングライター竹森マサユキ

校章



公募：20点応募
準備委員会決定
デザイン：神奈川県 奥野様

運動着 スクールカラー ブルー

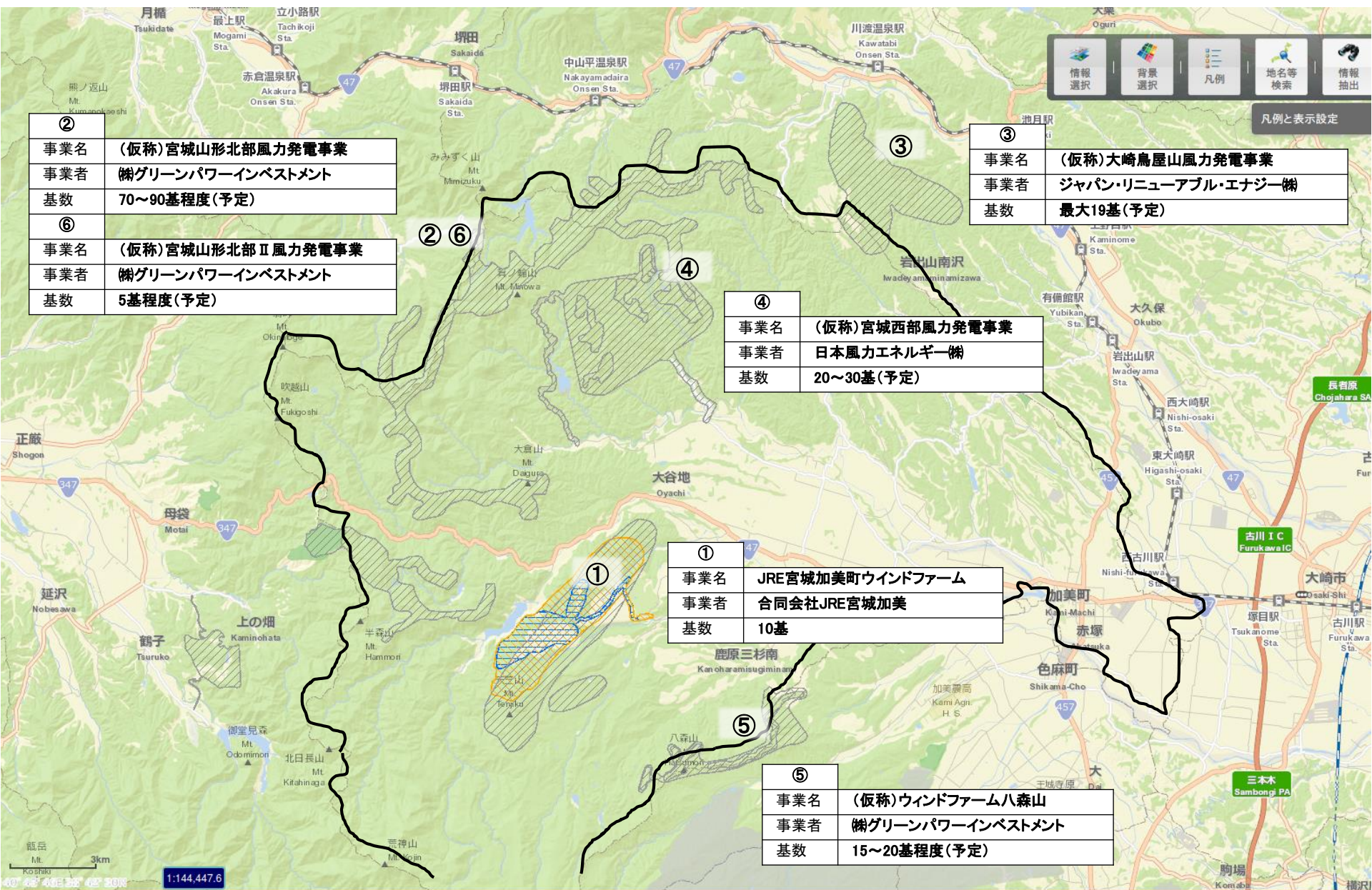


公募：6社
推進本部・準備委員会 1社決定
(株)明石スクールユニフォームカンパニー
在校生1,2年生の運動着 及び
団体競技の部活動ユニホームは町で購入

改修工事



令和4年度改修工事費 352,440千円
校舎、管理棟、給食棟、グラウンド、屋外
令和5年度
視聴覚棟、体育館、武道館、プール、部室棟



環境影響評価手続きの流れ（第1種事業）

環境影響評価手続きは、5段階に分かれており、風力発電事業はこの流れに沿って進められ、概ね3年から4年かかると言われています。

町は、配慮書、方法書、準備書の各段階で、県知事へ意見を提出します。

